

参加者の声

- ・参加者が20名ということで、全体的に和やかな雰囲気だった。質問もしやすく知りたいことを聞くことができた。二日間有意義に過ごせました。
- ・山口県も田舎が多く、今後やってくる未来で人口減少や地域衰退、高齢化は切実な問題でもあるので、観光だけでなく福祉事業を絡めた町おこし、地方創生に関してとても勉強になりました。
- ・JOCA×3の取り組みがとても素晴らしく、また日本全国で色々と活性化していくのが楽しみです。
- ・昼食、夕食とも沢山の食事を提供していただきましたが、量が多くテーブルに多くの残食があったのは申し訳なく感じました。交流会ではゆっくり話ができ良かったです。
- ・今回、関わって頂いた方々との意見交換も、情報交換会でできて、有意義な時間を過ごす事ができました。
- ・今回の研修は、プログラムもとても学びの場になったが、交流会において他法人（他事業所）、現地のスタッフと話す機会が多く、刺激もうけたし、参考になる話を聞くこともできた。厚労省照井さんとも直接話す事ができ、とてもためになった研修でした。
- ・山口県障サ協として、今回が初めての研修であると聞きました。広島県の安芸太田町での「生涯活躍の町」として町とJOCAが提携し、人材育成、交流センターを開設し、就労継続支援A型、B型を運営され、「月ヶ瀬温泉」の調理・清掃・接客や黎明館の管理ともち、そば加工場、豆腐加工場、そして計画相談支援、GH等々、多くを視察することが出来、参考になりました。
- ・当初は、参加するかどうか迷いがありましたが、参加して良かったと感じています。普段あまり交流の機会の少ない皆様と一緒に、福祉に限らず幅広く情報交換が出来た大変良い機会となりました。コロナ禍以降、このような研修の企画は以前より減ってしまったように感じていますが、やはりWeb研修等では味わえない臨場感が感じられることや、飲食を共にしながらの会話は格別でした。次回以降もこのような企画が多く出されることに期待し、より多くの職員が参加できるように事業所としても配慮をしていきたいと思います。
- ・研修内容が良かったで終わることなく、実際に取り組み事例が作れるといいなと思いません。コロナ禍以降、久しぶりの対面の宿泊研修で、事業所間の交流がはかれたことに価値があった。
- ・研修に参加することで、これからの福祉の在り方について、とても勉強になりました。また、いろいろな事業所の方々と繋がり、話が出来たことで、良い刺激になりました。もっとたくさんの事業所の方々と繋がりたいです。
- ・講義、グループワークだけではなく、実際に現場を見ることでとてもわかりやすくいい刺激になりました。
- ・楽しかったの一言につきます。講演の方の話、視察での現状理解等々、とても勉強になりました。宿泊タイプの研修では、とても交流ができ、皆様の利用者さんや人に対しての熱い思いや志（こころざし）を共有でき、本当に良かったです。